

参加条件

- ・アウトドア、ものづくり、自然が好きな方。
- ・本プロジェクトを楽しく、前向きに頑張って協働できる方。
- ・月に1回、土日の定例会に継続参加できる方。1、2ヶ月に1回程度。

■ 宿泊の方:費用2,000円/人

■ 日帰の方:費用1,500円/人

[山のめぐみ代¥500(昼食代)+
イベント保険費含む。夕食代別途]

※作業に寄っては技術力や腕力を要する作業が発生する場合があります。その際は力量によって作業参加をご遠慮して頂く場合がありますのでご了承ください。

※2018年度を目標にフォレストガーデンプロジェクトの場を整理し、有料で農園の区画貸しをすることで継続的な維持が出来るように計画しています。

※参加者には危険な作業があることを理解、注意、防止していただくことを了承いただいて参加していただけます。怪我などはイベント共済に加入しますが、自己責任となりますので充分ご注意ください。

※山のめぐみ代とは、我々が活動する自然豊かな里山で採れた食材をその場で食したい、里山の営みを五感で感じて欲しいという想いから、プロジェクトメンバー野間さんが事前に山の幸、地元食材を使った料理の準備をしてくれます。その代金となります。これからは山で採れたものを出来る限り使用する地産地消を実践していきたいと思っています。

■ 詳細・申し込みは下記URL、もしくはQRコードから
forestgardenproject.com



ツリーハウスプロジェクト

2016年、1年をかけてメンバーを募り、みんなでツリーハウスを製作。

むなかたシェアラボ

都市部ではない自然に囲まれたワークスペース。
munakatasharelab.com



PROFILE

■ プロジェクト
コーディネーター

野間 希代巳



鍼灸師。百姓修行中。鍼灸の臨床を通じ、暮らし方を含めた身体づくりの必要性を痛感。自然栽培農法、発酵食、永続可能な里山のある暮らしにその可能性を見る。パーマカルチャーデザイン・実践コース修了。2016年夏より宗像に移住。100年先のこの里山保全を目指している。 onwado.com

■ プロジェクト
プロデューサー

谷口 竜平



1980年生まれ、福岡県宗像市出身。ブランディングディレクター・デザイナー。プロジェクトからワークショップ、マネジメントやファシリテーションなど多岐にわたって活動。現在は地元を中心にむなかたシェアハウス、むなかたシェアラボなどをプロデュース。

taniguchiryohei.tumblr.com

むなかたシェアハウス

7,200坪の里山もシェアするシェアハウス。
munakatasharehouse.com



僕らは
自然の中で遊び、
自然から学ぶ。

OUR
FOREST GARDEN
PROJECT 2017
-MUNAKATA-

僕らのフォレストガーデンプロジェクト[むなかた]

forestgardenproject.com

360°自然。遊びと学びの里山。

福岡県宗像市に森に囲まれた7,200坪の里山があります。

2016年ツリーハウスプロジェクトを立ち上げ、この場所で1年かけてみんなでツリーハウスを知恵と力を出し合いながら製作しました。

里山全体を見渡すことが出来るツリーハウスからは、棚田や畑、みんなでキャンプファイアやBBQを行う広場が見渡せます。

この場所は360°自然。鳥や虫の鳴き声が聴こえ、普段の生活のそれとは違い、地球と対話する場所に訪れた気分になります。

また、長い年月をかけて、自然と対話しながら、どのように地球の恩恵を受けられるように人の手を加えながら作られてきたのかも感じられる場所になっています。

また、近年においてテクノロジーは自然と共存する力を持ってきました。それらを里山で駆使して、より自然を楽しく、身近に、自然と共存することが出来るのではないか。そんな想いの元、この森を僕らの遊び場であり、学びの場とする庭園にします。

誰かに与えてもらうのではない、僕らが僕らの知恵と力を駆使して育むプロジェクト。それが“僕らのフォレストガーデンプロジェクト”。

共にこの森から地球の恩恵を感じ、共に分かち合いましょう。

プロジェクト概要

1年かけて里山を整備していきます。僕らの力で食べ物をつくる、水場をつくる、調理場をつくる、エネルギーをつくる、僕らが普段当たり前のように何気なく手にしているそれらを自分たちで作ってみませんか？そこにはきっと地球が教えてくれるたくさんのことが待っています。

◎エディブルガーデンギャラリー

見た目にも楽しく、食べられる庭園づくりを行います。家庭菜園を楽しむように、野菜を育てて、その場で調理。みんなで食事まで楽しむフードマイレージゼロを実践しましょう。

◎ニホンミツバチ養蜂

僕らが普段食べている果樹などは昆虫の手助けによって受粉が活発に行われています。そのミツバチのお家となる巣箱を設置し、里山の果樹の受粉を手伝ってもらいます。また、巣箱に出来る蜜も楽しみの一つです。

◎浅井戸掘り

飲水や調理時の水源の確保のために井戸を自分たちで掘ります。

◎自然エネルギーからの電力自給

里山でも暗くなれば証明が必要になりますし、時にはケータイ電話も必要になります。それらの電力を賄うために自然エネルギーから電力を自給します。オフグリッドで作られる送電口のない電気を作りましょう。

◎ガゼボ(あずまや)&ウッドデッキ

キャンプファイアを行うファイアプレイスの側につくる休憩場。雨風や陽射し、作業の合間の一息つく場所として。

◎アースキッチン(アースオープン)

ピザやパン、野菜も焼けるドーム型の窯「アースオープン」を中心に、里山で採れた食材が調理ができるキッチン。 [and more...](#)

